

幼 児 の 教 育

昭 和 二 十 年 五 月

事 務

—— 保 姆 諸 君 と 語 る —— (五)

倉 橋 惣 三

保姆さんといふ大教育家方に對して、事務なんか語つては相濟まんのかも知れない。私は愛の教育者よ、事務なんてそんな俗なことをミ仰せられ、ばそれまでのことである。流石に愛の人だけあつて事務の曖昧だなんて、そんな失禮なことを言ふのは誰れだ。しかし、保育は事務ではないが、あなたの幼稚園には事務がある。そして幼稚園は多くは極く少人数だミすれば、みんなで其事務に當らなければならぬ。當るなんといふ程のこゝもないが、下手なピッチャーのように、當りのないアウトばかりでは困る。

この間、或る縣の教育當局で、幼稚園の教育事務を整理することに著手されたことを聞いた。この必要は、決してその縣だけの話ではあるまい。出席簿が正確に記されてゐるだらうか。(幼児の方のも、殊に先生の方のも)。保育日案といふようなものゝ作り方にはいろいろ問題があるにしても、其日々の保育日誌が一通りの詳細まで書いてあるだらうか。殊に大事な、幼児の學籍簿が正しく記入せられ、整頓して保存さ

れてあるだらうか。——それは何も、縣や市町村のお調べに對しての用意の爲ではない。幼稚園といふレッキシした教育機關として、社會の公的施設として、法規によつて開設されてゐるものとして、其日々々が濟めば後に何も記録が残らないといふのでは、全く以て覺束ない。

幼稚園は園主のもの、園長のもの、保母諸君は、幼兒をさへ大切にすれば、幼稚園の設備なんか構はなくてもいい。窓ガラスがこわれたら誰れかゞ入れかへて呉れる。壁がよごれたら誰れかゞ塗りかへて呉れる。机や椅子がこわれたら誰れかゞ修理して呉れる。そんなことは、私の知つたことではないと言つた大教育家が少なくない。實際、そんなことに大教育家を煩はすのは恐れ(畏れではない)多いことで、窓掛り、壁掛り、机掛り、椅子掛りがれば此上ないことなのかも知れない。しかし、少人數の幼稚園といふ世帯に、そんなことは望めない。それに第一、同じ世帯の中の人として、それは、あんまり水臭いといふものじやありませんまいか。他人態度といふものではござんすまいか。——そんな人に限つて御自分のお宅ではさうしてゐるのだらう。いゝえねえ、うちでも萬事同じ調子、来て見て下さい。窓や壁や、家具器具一切のうちやりつばなし具合を。私は一體、そんなこと、ちつとも氣にならない性分でいふことなら、それならまた、道理で無理もないさうなづかれるかも知れない。ところが、御自分の家のことは、こまかいところまでよく氣が届いて、幼稚園になるさ……。ではさうも水臭い、他人態度、實^{じつ}が足りないといふものではあるまいか。

こゝまで言ふつもりではなかつたが、序に言つて仕舞へば、保母さん、殊に若い保母諸君の間なきには、全く事務的信頼の置きようのない氣分派、非現實型の天才があつたりするさうである。天才だから仕方がない、一同崇めてはゐるも

の、何しろ普通のきまりきつた事が、その度毎に忘れられて、一々傍から念をおして見ないで、後で天災のような目にはあはされるこゝろがあつたりするさうである。幼稚園さいふ小世帯、多少仕事が遅れても、行き違つても、何んかつかろつてはいけるようなもの、引受けてゐて呉れる筈のこゝろが、安心して任せて置けないでは、お互手がかゝつて仕様がなない譯じやあるまいか。あの事は誰さんの掛り、この事は私の受けもちで、それでこそ全體が氣を揃へての事務的進行になる。——あの人いゝ人だが、あんまりいゝ人過ぎて信用がない。なんていふこゝろを同僚から言はれるのでは、教育者としていふのでもないが、あたりまへの娘さんとして、聊かなさけないこゝろにならう。

千きものこゝろで頭も胸も一ぱい。保育だけで精一ぱいを盡し竭してゐるで、さう仰せなくとも、それはよく分つてゐる。それでつい事務的の方のこゝろが留守になるで、更めて申されずともよく分つてゐる。しかし、事務は殆んど皆、頭もいらない。胸も尚ほいらぬ。手だけで出来るこゝろが多い。つまり事務は事務的な習慣さへつけば、一々心を勞するまでもなく、いはゞ機械的に出来るこゝろが多いのである。問題はたゞ、その癖がついてゐるかさうかである。こゝろで、その癖は、一切の癖と同じく、幼稚園さいふものに勤務した初めからでないさよくつかない。初めだらしな癖がつくで、いつまでも、だらしなさが直り難い。なげやりの、ほつて置き、うつちやりつばなしの、呑氣さいへば呑氣、するさいへばするさい、悪い癖がついて仕舞つては、それが自分には當り前になつて仕舞つて、非事務的なる所以が教育的精神的なこゝろであるさうに得意になつたりさへするのである。

事務々々さいふで、幼稚園さいふこゝろに、何んだか大した事務が始終あるさうに聞へるが、さうでもないのにそれが出来てゆかないでは困るじやないかさいふ丈けの話である。